

<参考様式 2>

[技術導入費支出の場合] (知的財産権等の導入に伴う対個人との契約の場合の記載例)

※ 契約内容に応じて適宜修正すること

指 導 契 約 書

収 入
印 紙

株式会社〇〇〇〇（以下「甲」という）と△△△△（以下「乙」という）は、次のとおり指導契約を締結する。

第 1 条 指導内容

乙は、甲が導入する、「□□権（技術）について」に関して、甲の補助事業実施場所に出向き、次の3項目について指導を行うとともに、必要に応じて情報の提供、助言等を行うものとする。

1. □□権（技術）技術の導入方法
2. . . .
3. . . .

指導期間は、交付決定日～事業完了日までの期間

第 2 条 指導期間

指導期間は、2000年〇月〇日から2000年〇月〇日までの間とする。

第 3 条 指導日数及び指導料

指導日数及び指導料は、次のとおりとし、毎月末日にその月の指導日数に相当する指導料を、甲は乙の指定する銀行口座に振り込むものとする。

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1. 延べ指導日数 | 20日 |
| 2. 指導料 | 金 400,000円（税込み） |
| 3. 1日あたりの指導料 | 金 20,000円（税込み） |

第 4 条 指導報告書

乙は、甲に対する技術導入の指導内容の概要を報告書として提出する。

第 5 条 その他

本契約書に定めのない事項については、相互信頼の原則に基づき、甲、乙協議の上決定するものとする。

以上の契約を証するため本書2通を作成し、署名捺印のうえ甲、乙、各1通を保管するものとする。

2000年〇月〇日

契約日は交付決定日以降の日付

甲 〇〇県〇〇市〇〇-〇〇
株式会社 〇〇〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇 印

乙 △△県△△市△△-△△
△△ △△ 印

※ 大学等に別途契約書の雛形等有り、そちらを使用しなければならない場合は、事前に各地域事務局担当者へ相談してください。

※ 指導報告書は、<参考様式 8> 専門家業務報告書に倣って作成してください。

専門家業務報告書

技術指導者 氏名 ()

実施年月日	2 0 年 月 日
実施時間	時 分～ 時 分
<p><u>調査・指導対象先の概要</u>（資料を添付のこと）</p> <p>（名 称）</p> <p>（住 所）</p> <p>（面談者）</p>	
<p><u>調査・指導事項と調査・指導の経過概要</u></p> <p>* 当日の資料を添付してください。</p> <p>* 専門家経費の支出対象日ごと作成してください。</p>	

※支出対象日とは、支出対象となる調査・指導の実施日をいいます。